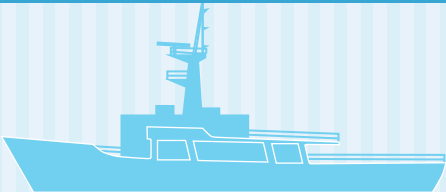


男女共同参画推進室便り

2017年9月22日発行

神戸大学男女共同参画推進室 〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1 Tel : 078-803-5471 / 5017 Fax : 078-803-5285



関西科学塾を深江丸で開催しました!

2017.08.03

8月3日(木)、第12回関西科学塾B日程を27名の女子中高生を迎えて深江丸で開催しました。

深江丸では、矢野船長からの歓迎の挨拶の後、出航の様子をブリッジで見学し、学生ホールで、山地一代先生(海事科学研究科)、上田好寛先生(海事科学研究科)からの講義を受け、海事科学部の女子学生とテーブルトークを行いました。



上田好寛先生 「数学を学ぶ意義とは」



山地一代先生

山地先生からは、どうして研究者になったか、どのような研究をしているか、など事前に中高生の皆さんから頂いた質問への回答を交えながらお話があり、上田先生からは、高校までの数学と大学の数学との違い、数学と社会の関係などを講義していただきました。



船のことは全く知らなかったのが今回学んだことを進路選択に活かしたい。

なお乗船中は、陸上では参加生徒の保護者(15人)に対して、勝井辰博先生から船舶工学分野での女性の活躍についての話がありました。

プログラム		■保護者
13:00	関西科学塾開催挨拶	13:10 出航見送り
13:10	乗船	14:00 海事科学研究科教員による説明会
14:00	岡田先生 海事紹介	海事博物館見学(任意)
	上田先生 講義	
15:10	山地先生 講義	
15:50	グループトーク	
17:00	帰学	

海事科学部の中でもいろいろな専攻があるとわかりました。その中でも女性の割合が増えていると知ったことがよかった。

貴重なことを体験できた、海事科学部の研究内容がおもしろそう。



次回
神戸大学での
開催は

11月19日(日)

理系志望の女子向けオープンキャンパス2017

2017.08.10

理学部、工学部、海事科学部で
「理系志望の女子向けオープンキャンパス 2017」を
8月10日（木）に開催しました。

理学部・工学部は六甲台キャンパス、海事科学部は深江キャンパスにて同日開催となりました。オープンキャンパス前半は、女性教員による学部の案内や授業内容の説明、女子学生による学生生活の紹介が行なわれました。後半は、学科別に分かれて高校生と女子学生とのグループトークを行い、高校生から大学の授業内容や女子学生比率についての質問がだされていました。アンケートには、神戸大学の女子学生と直接話ができる機会をもてた事に対する感想が多く寄せられました。

理学部 76 名

(大学生スタッフ)
参加者が高1、高2の 학생さんで、文系理系を決めかねていたり、理学部に対するイメージをまだ持てなかつたりする学生さんが多くいるなど感じました。テーブルトークでは発言を促していくうちに、皆さん質問をしてくださり良かったです。またグループトークの後に個人的に質問してくれる方もいました。



テーブルトークの時間で、学科についてだけでなく、実際先輩方の体験などを聞くことができ、とても参考になりました。今までは漠然としか知らなかった神戸大学の生活が、今回のオープンキャンパスでよくわかりました。(高1)

理学部の学科について知ることができ、大学院の事も少しわかりました。(高2)

受験勉強のモチベーションが上がり、良い機会になりました。(高3)

工学部 83 名

(大学生スタッフ)
正直に言うと、C1-301の教室が満員になるほど沢山の女の子が集まるとは思っていませんでした。とても活気があって良いと思います。やはり理系女子は少数派で、聞きにくいことや知りたいことがあると思うので、とてもいい企画だと感じました。



テーブルトークで大学生活・学科の違いや、どのような研究をしているかがよくわかった。(高1)

大学生にしかわからない大学生活や勉強、また学科についても詳しく知ることができてよかったです。(高2)

本や資料を読んでもわからない事を、テーブルトークで聞いて参考になりました。電気電子について詳しく聞けたので、将来のイメージが描けました。(高3)

海事科学部 39 名

(大学生スタッフ)
スピーチやテーブルトークで、自分の今までの大学生活を振り返る良い機会を与えてもらえてよかったです。大学受験で海事科学部を視野にいれている高校生とのトークでしたが、まだあまり海事科学部のことを知らない子が多く、もっと広まってくれればと感じました。



海事科学についてあまり知らなかったが、輸送等も学べるとわかり、理系の中でも文系みたいな事ができる点が良いと思った。自分の選択の幅が広がったと思いました。(高1)

テーブルトークでたくさん話していただいたこと。学生による実習についてのパワーポイントがためになりました。(高2)

具体的な実習内容や就職先を知ることができました。(高3)

小学生のためのサマースクール2017

2017.08.23-24






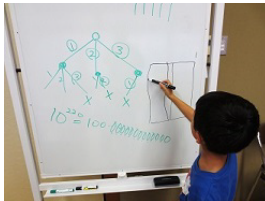
8月23日、24日に神戸大学の教職員のお子さん（小学生）を対象にしたサマースクールを開催し、23日18人、24日18人が参加しました。

7名の先生方の協力を得て充実したサマースクールを実施できました。大変ありがとうございました。なお、2日間の実施に関しまして、約30万円を男女共同参画推進室が負担しております。（男女共同参画推進室長 アレキサンダー ロニー）

8月23日スケジュール

09:30	「ミツバチの生活を見てみよう」	09:30	「Marine environment海について知ってこう!!!」	
↳	佐倉 緑先生 (理学研究科)	↳	ルックス・マシュー・ジョン先生 (海事科学研究科)	
11:30	ミツバチの社会とその生活を少し覗いてみましょう。	10:30	英語を交えて海の貿易、環境問題について学びます。	
		10:30	「紙コップで遊ぼう」	
		↳	岡田 順子先生 (海事科学研究科)	
		11:30	紙コップで「おばけ」と「熱帯魚」を作ろう。	
お昼ごはん				
13:30	「ねこのポーポキと平和(へいわ)を考えよう」			
↳	アレキサンダー・ロニー先生 (国際協力研究科)			
14:30	五感や全身を使って、平和を考えたり、探したり、絵をかきます。			
15:00	「ねこのポーポキと健康(けんこう)を考えよう」			
↳	桂木 聡子先生 (兵庫医療大学)			
16:00	絵本を読んだり、体を動かしながら健康を学びましょう。			

8月24日スケジュール

10:00	「太陽系を旅してみよう」		
↳	中村 昭子先生 (理学研究科)		
11:00	太陽系の天体(メンバー)をめぐってみましょう。		
お昼ごはん			
13:00	「対話型美術鑑賞に挑戦」		
↳	勅使河原 君江先生 (人間発達環境学研究科)		
14:30	絵を見てお話をし、たくさん発見をして、絵をかきましょう。		
15:00	「将棋で学ぼう!!ゲーム理論入門」		
↳	西山 慎一先生 (経済学研究科)		
勝負が 終わるまで	将棋は経済学のゲーム理論で分析。将棋の必勝法もわかるかも!?		

参加者の感想

- わが家では小学校3年生の子が、本サマースクールでの蜂の研究を「観察した物事について新聞を作成する宿題」としてまとめることができました。大変ありがたく、小学生の好奇心をくすぐる非常に良いプログラムだったと思います。来年もぜひ行っていただけたら嬉しいです。
- お世話になり、ありがとうございました。はじめは高学年ということもあり不安そうでしたが、参加してみるとどのプログラムも楽しかったようで、笑顔で戻ってきました。職場の近くで預かってもらえるので、親としても安心でした。夏休みは1ヶ月以上と長いので、2日間だけではなくもう少ししていただけるとありがたいなと思いました。(もう少し保育料金を値上げしてもかまわないと思います)
- 博物館や動物園等のサマースクールにもよく応募しますが、応募が多くなかなか当選しないので、参加できて大変ありがたかったです。保護者の勤務日でも送迎やプログラム終了後の保育の心配もないのも大変ありがたかったです。実施時期について、2学期が始まる直前(地元小学校は8/25始業式)で、7月下旬~8月上旬にいただければ、夏休みの自由研究のテーマにも使え、学んだことを基にさらに自分で調べたりできて良いと思います。

男女共同参画推進室のサイトにも、サマースクールの実施報告を行なっています。

http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/support/summerschool/summerschool_201708.html